

# 四国観光に関する調査の結果

## 【調査のポイント】

よく行く旅行は、近場への日帰りは80.3%、1泊など西日本の旅行54.8%と、近場への旅行が多い。四国に遊びに行くのは、香川県が97.4%が経験者で、10回以上遊びに行った人が44.7%を占める。その次にいった率が高いのは高知県だが、1～3回が72.4%と回数は多くない。愛媛県、徳島県へ遊びに行った回答者は60%台で、「1回」がともに4割弱を占める。四国には「行きたいところがたくさんある」(41.7%)、「行きたいところが少しある」(54.0%)と、遊びに行きたい意向は強い。四国で楽しみたいのは「おいしいものを食べるに」(68.8%)、「温泉」(56.4%)、「観光や見たいコトがある」(54.4%)が過半数を超えている。

**調査目的** 旅行や四国へ遊びに行っている状況を把握し、「タウン情報おかやま」読者の四国への意識を探る。

**調査方法** インターネットによる調査

**調査対象者** 「タウン情報おかやま」などの読者であるメール会員の中から岡山県在住者を抽出。

**調査期間** 2006年7月26日～8月1日

**有効回収数** 681件

## 回答者の属性

### 性別

カテゴリ	件数	(全体)%
男性	151	22.2
女性	530	77.8
計	681	

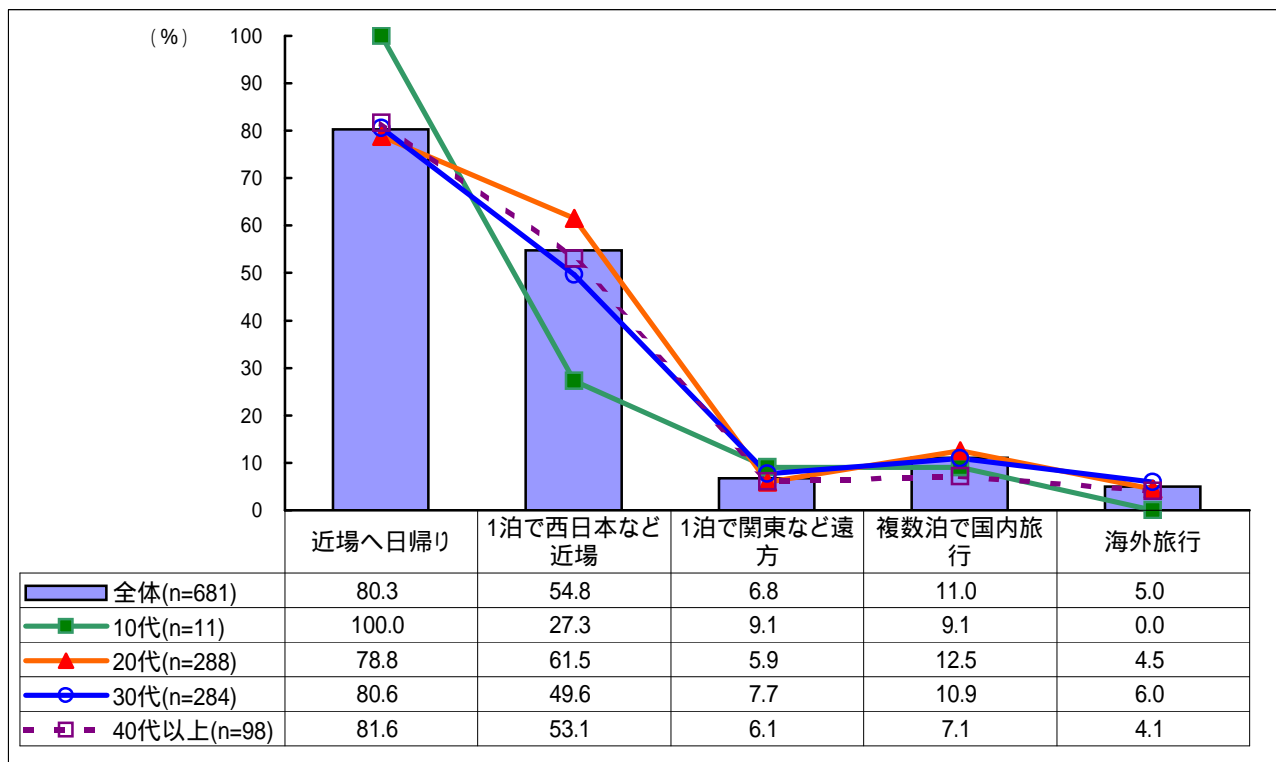
### 年齢

カテゴリ	件数	(全体)%
10代	11	1.6
20代	288	42.3
30代	284	41.7
40代以上	98	14.4
計	681	100

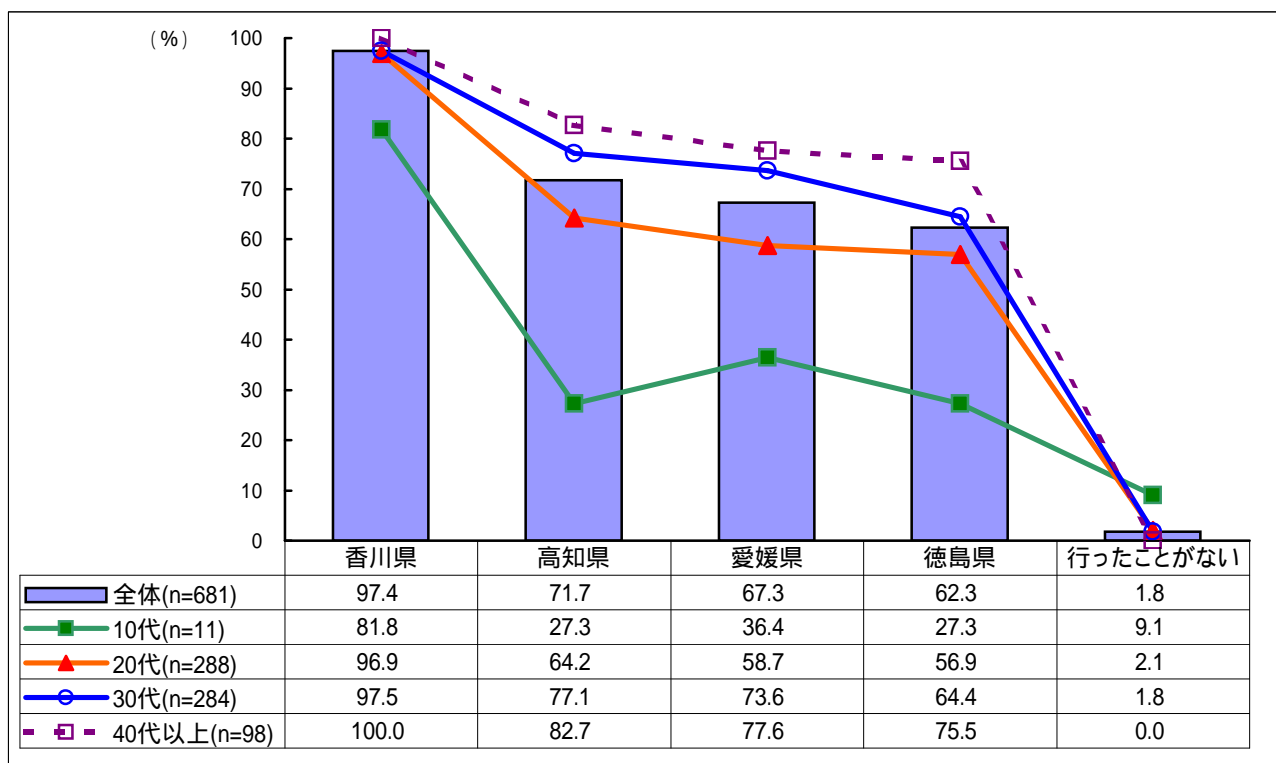
### 職業

カテゴリ	件数	(全体)%
学生	34	5
勤め人	394	57.9
自営業	28	4.1
パート・アルバイト	95	14
無職	74	10.9
その他	56	8.2
無回答	3	0.7
	681	

## 旅行の状況 (2つまでの複数回答 全員)



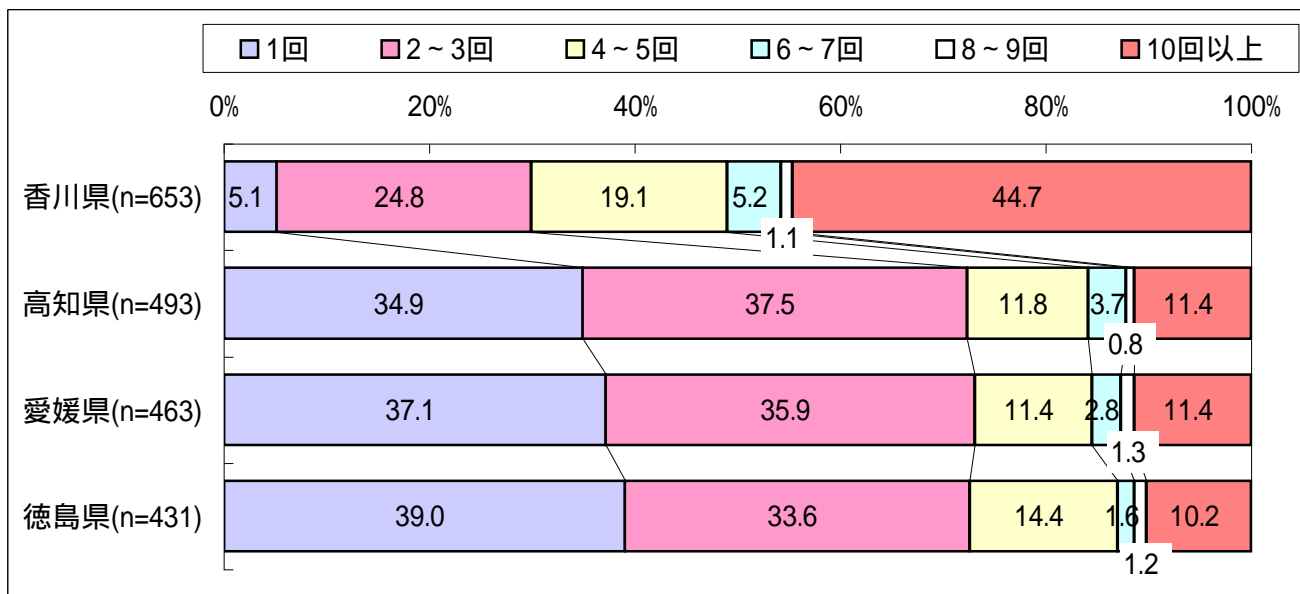
## 四国で遊びに行ったことのある県 (複数回答 全員)



旅行は、「近場へ日帰り」が最も高く、80.3%である。次が「1泊で西日本など近場」(54.8%)。当然だが、近いところへ行くことが多い。20代は、他の年代より、「1泊で西日本など近場」(61.5%)が高く、日帰り旅行が最も多いのだが、1泊旅行の頻度も他の年代よりも高そうだ。

遊びに行ったことのある四国の県は、岡山から最も近い香川県が97.4%で、ほぼ100%に近い。以下は、高知県(71.7%)、愛媛県(67.3%)、徳島県(62.3%)の順である。香川県は年代による差はほとんどないが(10代はサンプル数が少ないため除く)、他の3県は、年代が高くなるほど、行ったことのあるとの回答率が高くなる。

## 各県へ遊びに行った回数 (数量回答 各県へ遊びに行ったことがある人)

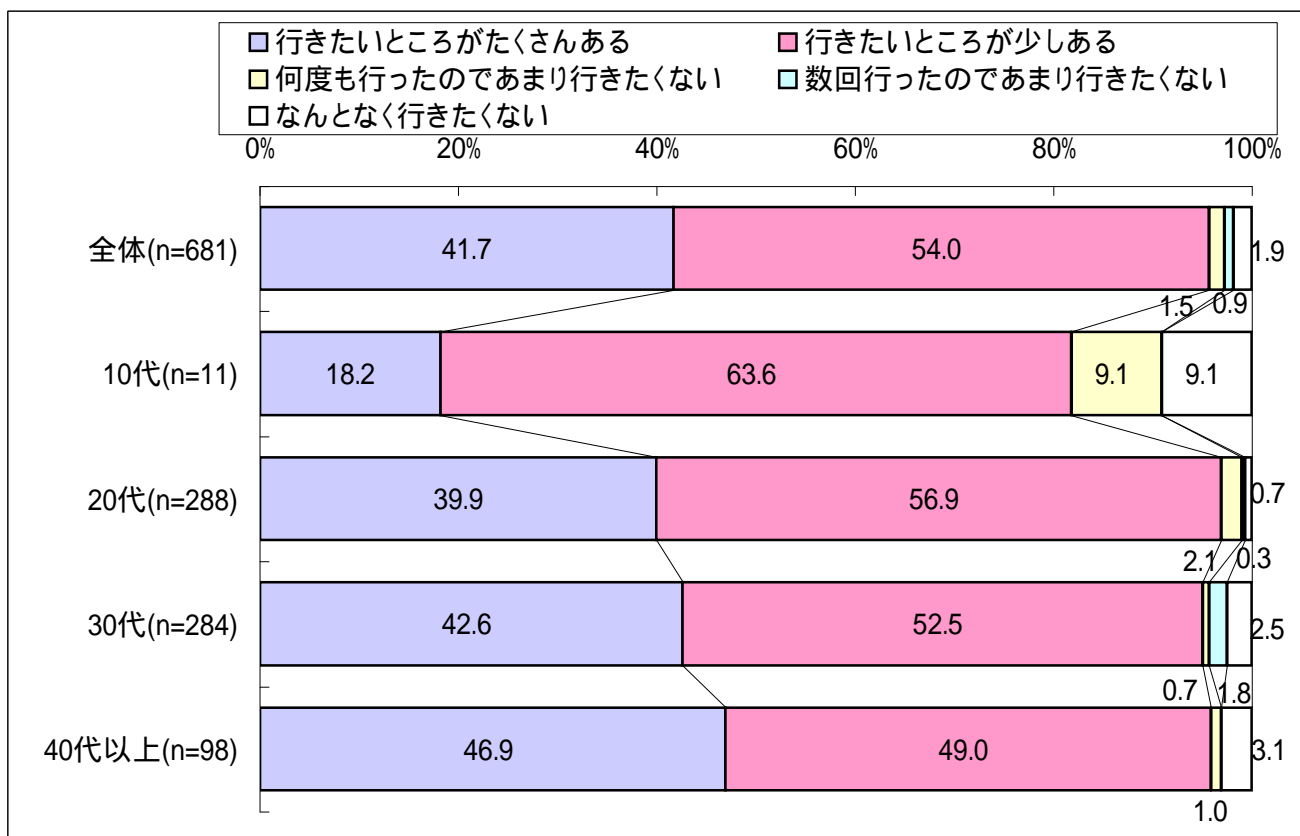


遊びに行ったことのある四国の県の、遊びに行った回数をそれぞれ聞いた。

約98%が行ったことのある香川県は、頻度も高く10回以上が44.7%と半数近くを占める。

高知県は「2~3回」(37.5%)が、最も高い。徳島県は「1回」(39.0%)も高いのだが、「4~5回」(14.4%)も香川県以外の3県の中では高い。ただ、その差はあまりなく、高知県・愛媛県・徳島県は、岡山県民にとって、「遊びに行こう」という気持ちの強さはあまり変わらないのだろう。

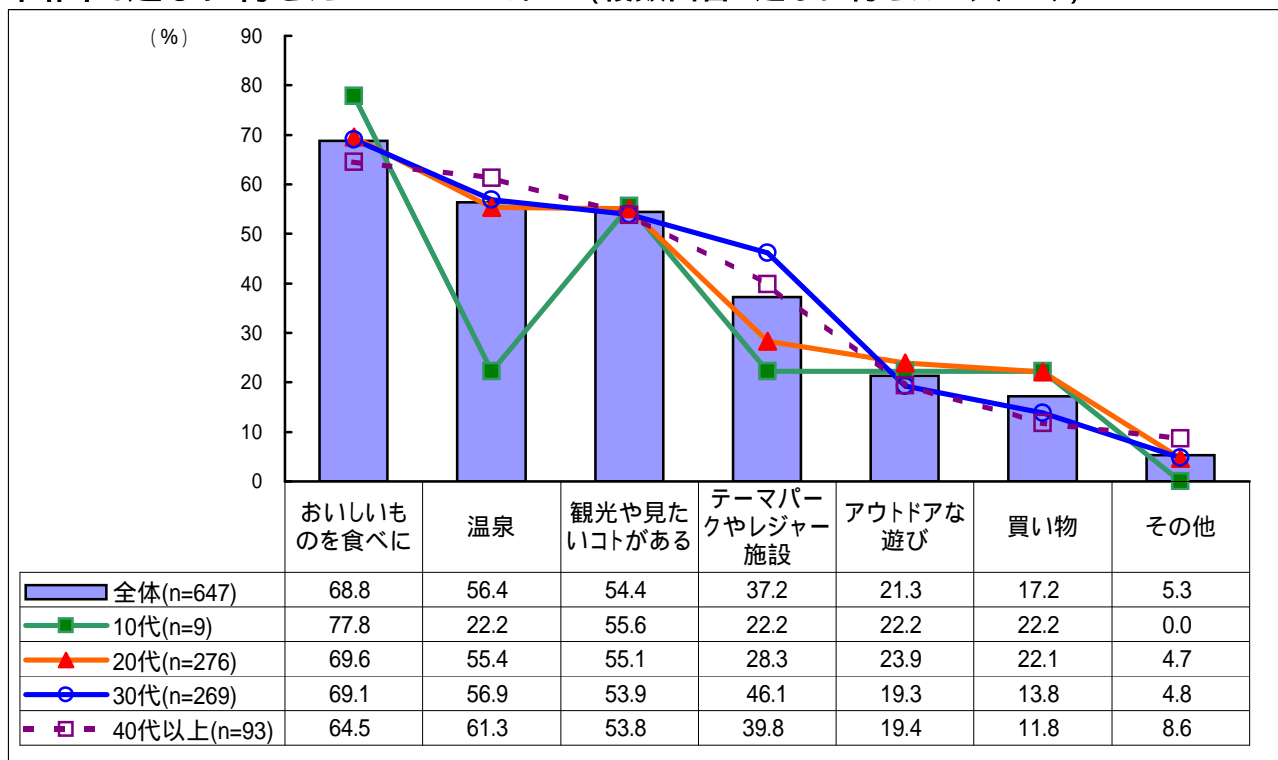
## 四国へ遊びに行きたいか (単一回答 全員)



今後、四国に遊びに行きたいか聞いたところ、「行きたいところがある」(54.0%)が最も高く、「行きたいところがたくさんある」(41.7%)も含めると、行きたいとの回答は95.7%と、非常に意欲は高い。

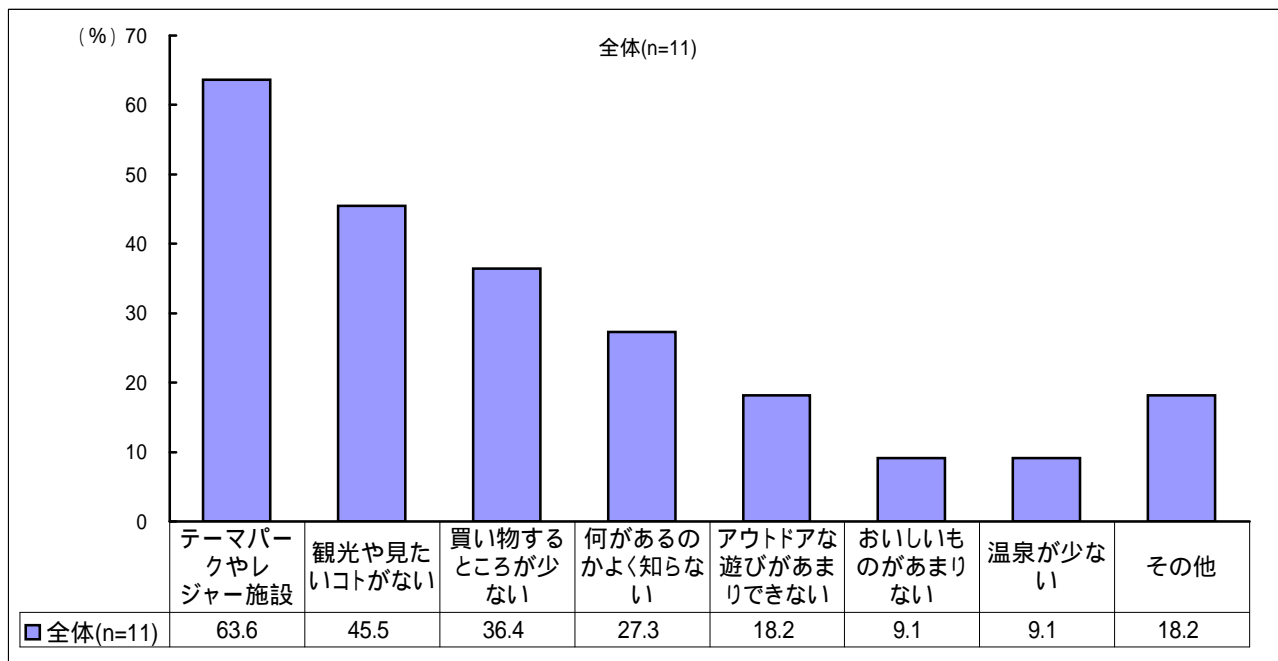
年代が高くなるほど、四国へ行った回数は多くなるのだが、年代が高いほうが「行きたいところがたくさんある」との回答が高くなる。経験することで、新たな魅力を再発見しているのかもしれない。

## 四国で遊びに行きたいところ・コト (複数回答 遊びに行きたい人のみ)



四国に遊びに行きたいと回答した人へのみ、遊びに行きたい場所やコトを聞いた。「おいしいものを食べるに」(68.8%)、「温泉」(56.4%)、「観光や見たいコトがある」(54.4%)がベスト3で、回答率は半数を超えている。年代別で差が大きいのは、4盘面の「テーマパークやレジャー施設」で、30代が最も高く10代・20代は低い。

## 四国に遊びに行きたくない理由 (複数回答 遊びに行きたくない人のみ)



四国に遊びに行きたくないと回答した人へのみ、その理由を聞いた。サンプル数が少ないが、「テーマパークやレジャー施設などが少ない」(83.6%)、「観光や見たいコトがない」(45.5%)、「買物するところが少ない」(36.4%)がベスト3で、その次に「何があるのかよく知らない」(27.3%)との回答が見られた。